

# 「これからの時代を拓く学校創り」

～子供も大人もワクワクする

授業・環境創りを通して～

令和7年12月4日  
台東区立上野小学校  
校長 田中 康雄

# 取組の方向性...「守・破・離」で考える

**目的** 児童一人一人の  
資質・能力の最大化

**手段** アタマ・ココロ・カラダを  
フル回転させる良質な学び  
教育活動の基本理念

児童の自己調整による学び

学びに向かう力・  
人間性等

知識・技能

思考力・判断力・  
表現力等

教師による指導

目的と手段の関係イメージ

**離** 【3学期】/【高学年】自分で踏み出す時期  
自分で、できる」責任感を培う *やってみよう*

**破** 【2学期】/【中学年】挑戦し、広げる時期  
きっと、できる」積極性を培う *やりたい*

**守** 【1学期】/【低学年】自信 信頼を確立する時期  
やれば、できる」自己有用感を培う *できた*

目指すべき学校生活像：守 破 離で考える】

**離** 【高学年】技を自ら選ぶ  
目的に応じた学習技能等の自己選択

**破** 【中学年】技を広げる  
多様な学習技能等の経験

**守** 【低学年】技をもつ  
基盤・基本となる学習技能等の獲得

もつべき意識：守 破 離で考える】

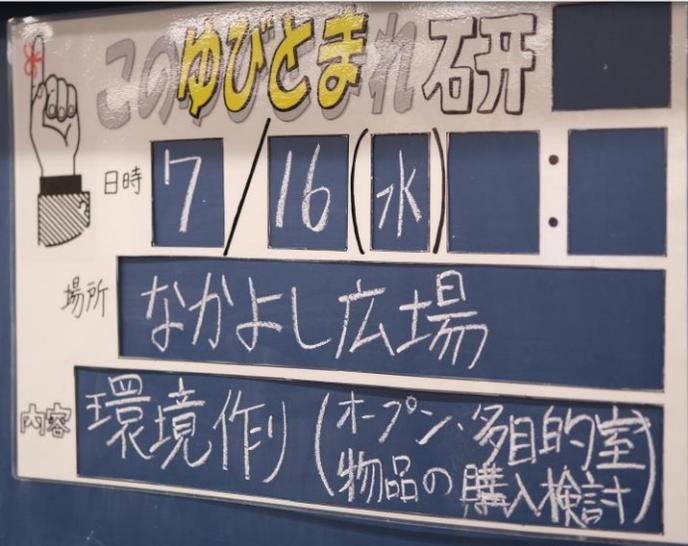
# モデル校報告①...区内学校への展開に向けて

時期	内容	学年	教科等	提案内容	講師等
5月	研究授業①	6年	社会	パフォーマンス課題	村上 桂一郎 区統括指導主事
6月	研究授業②	3年	算数	習熟度別少人数指導＋ パフォーマンス課題	島山 繁善 区統括指導主事
7月	研究授業③	2年	情報	情報モラル教育＋AI活用	静岡大・塩田 真吾 准教授
9月	講演会			学習空間の活用	東京理科大・垣野 義典 教授
10月	研究授業⑤	1年	図画工作	単元開発＋ 学習空間の活用	島山 繁善 区統括指導主事
11月	研究授業⑥	4年	国語	パフォーマンス課題＋ 自力読みのステップ	青山学院大・北澤 武 教授
12月					
1月	研究授業⑦	5年	国語	パフォーマンス課題＋ 自力読みのステップ	青山学院大・北澤 武 教授
2月	研究のまとめ				
3月	次年度に向け				

# モデル校報告①...区内学校への展開に向けて



思わず学び込む学習環境の構成を



頭・心・体がフル回転する学びを





# モデル校報告③...生成AIの活用

倉澤貴文 11月21日, 12:10

貴文

本日、15:40～なかし広場にて  
ゆびとま研『LMくん（NotebookLM）を使ってみよう』を行います。  
他の研究会等での議事録や資料の要約等に変便利です。ぜひ興味のある方はいらしてください！！

## ノートブックLMの使い方

### 例) 企画会の議事録作成



単元デザインの話では【魅力的なゴール（課題）設定】の重要性を大切にしてきました。

(例) 理科 メダカの授業

メダカを100匹繁殖させよう（ゴール）  
そのためにメダカの体のつくりや産卵について学ぶ（動機付け）  
のような子どもがわくわくするゴールは必要不可欠です。

まずはアイデア出しから

内容	活動・身につく力	適正な学年
音読劇	なりきって音読する。 セリフを想像して付け足す	低学年
ビブリオバトル	培った読解力を使い、参考図書を読む。	中・高学年
ブックトーク	テーマに合った本を選んでまとめる。	中・高学年
お話の続きを考える	読み取ったことをもとに創作活動をする。	全学年
作者に手紙を書く	自分が感じたことを言葉にして作者に届ける	全学年
ポップ作成（推薦文）	魅力や見どころの発信	全学年
〇〇を語ろう	登場人物の行動について議論する。 （昔話法廷のようなイメージ）	高学年
音読ダウト	範読を聞き、間違いを見つけるゲーム	低学年
1分プレゼン	あらすじ+推しポイントを1分にまとめて話す	
物語の名場面の再現劇	短い台本を作り演じる	
主人公の行動をディベートで討論	主人公の選択が正しかったかを検討する	

倉澤貴文 11月20日, 15:17

貴文

先日の学び場「ごんぎつねを語ろうの会」の音声データをLMくんがまとめました。教材の気付きになる話合いがみてとれます！ 🗨️ 🗨️ ごんぎつねを語ろうの会

## 言葉と裏を掘り下げる読解授業

📄  
これらの音声記録の目的は、主に書籍『ごんぎつね』の教材研究と読解指導に関する教習部の議論を促しています。参加者は、物語の登場人物の動機や背景、特に主人公であるごんぎつねの行動について深く掘り下げています。また、「登場人物はなぜそのように振る舞ったのか」という問いに対して、中身をより深く理解するための視点から注目すべきポイントや物語の構造についても議論されています。さらに、教材研究の教習部の集まりと読解指導の集まりの両方、そして多様な生徒の読み手のように広げていくという取組の範囲についても話合われています。

📄  
話題として挙げていたことをまとめ  
この度の「質疑応答」を通じて、提供された情報に基づいて、議論の主要なテーマを以下にまとめます。話題は『ごんぎつね』の教材研究と読解指導に関するものであり、教材の活用や読解指導に集中して行われました。

🗨️ 🗨️ ごんぎつねを語ろうの会

本日4-1授業を参観いただいた先生方、ありがとうございました。授業を拝見していくつか思ったことを本時案に入れさせていただきました。少し盛り沢山で今日は途中で終わってしまったので、明日には、時間内に収まるような準備を考えたいです。お力添えください！！



田中康雄  
8:10 11月26日

この表に、本校の全ての先生が  
最低1コ、ゴールを書き込みましょ  
う!!  
早く入力しないと、ネタを絞り出す  
のがキツくなりますよ～



田中康雄  
8:11 11月26日

いや、既にキツイかも...



倉澤貴文  
18:52 11月26日

いくつか入れてみました！  
アイデア出しは生成AIの得意分野か  
もですね！



AI、ありがたいです...